

No. 2457

演 題：豚の心臓の腫瘍  
機 関 名：四日市市保健所食品衛生検査所 氏 名：竹本 浩平  
動 物 名：豚 品種：交雑種 性別：雌 年齢：不明（大貫）  
病 歴：なし

生 体 所 見：生体検査では著変を認めなかった。

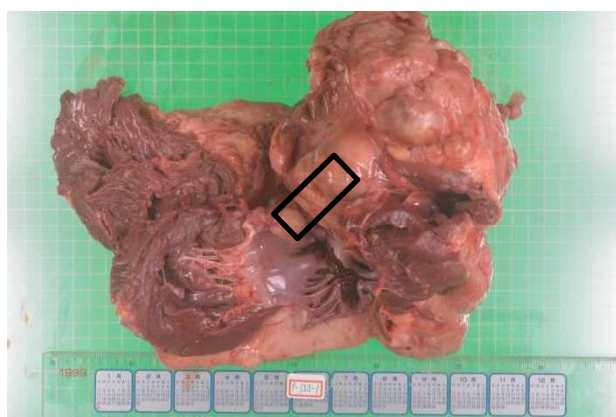
内 臓 所 見：【内臓検査】心臓外膜に乳白色の乳児頭大の腫瘍が付着していた。割面は乳白色髓様で、被膜により大小に区画されていた。両子宮角に拳大の腫瘍を認め、割面は乳白色柔軟であった。片側の卵巣は暗赤色化し、鶏卵大に腫大していた。腸間膜リンパ節は鶏卵大に腫大し、割面は乳白色髓様で一部出血を認めた。【枝肉検査】内腸骨リンパ節がソフトボール大に腫大し、割面は乳白色髓様で一部出血を認めた。

組 織 所 見：心臓の腫瘍では、細胞質に乏しく核小体の明瞭な小型の円形～類円形の腫瘍細胞が増殖していた。正常な心筋組織との境界は明瞭であった。核分裂像は認めなかった。子宮および卵巣では、大小不同で細胞質に乏しく核小体の明瞭な腫瘍細胞の増殖が見られ、わずかに核分裂像を認めた。また、星空像を認めた。内腸骨リンパ節および腸間膜リンパ節では固有構造は消失していた。免疫組織化学検査（ポリマー法）では、心臓の腫瘍細胞は CD3 陽性、CD79 $\alpha$  陰性であった。他の臓器では CD3 と CD79 $\alpha$  の両方に陽性または一部陽性であった。

使用一次抗体：抗ヒト CD3T 細胞ウサギポリクローナル抗体(Dako)  
CD79 $\alpha$  モノクローナル抗体(HM57)(ニチレイ)

固 定 方 法：10%中性緩衝ホルマリン液

切り出し部位（図示）



行政処分：全部廃棄 ・ 一部廃棄（多発性腫瘍）

組織診断名：豚の心臓の T 細胞性リンパ腫

疾病診断名：豚の白血病